

Newsletter

がんと向き合う仲間の復帰・両立サポート拡充

ポーラで働くすべての人が安心してがんと向き合える環境づくりを目指して

株式会社ポーラ(本社:東京都品川区、社長:横手喜一)は、「がん共生プログラム」のさらなる充実をはかるため、2019年7月から順次、がん治療に取り組む従業員、委託販売契約を結んだビジネスパートナー(互助組織であるポーラ福祉共済事業団※会員限定)を対象とした、復帰・両立サポートに新たな制度を導入します。

また、がん検診啓発を目的にしたブックを発行し、がん検診に対する理解を広く社会に発信していきます。

※ビューティーディレクター向けの互助組織。仕事やプライベートの充実をサポートできる各種メニューを用意。

復帰・両立のためのサポート策

■ビジネスパートナー(ポーラ福祉共済事業団会員)向けサポート(2019年9月より)

個々人の状況に応じて活用できることを重視した治療と復帰(両立)の支援を導入します。

- ・治療応援金(一時金 3万円) …がん診断時に治療や入院等の初期費用を一部補助
- ・アピアランスサポート(上限 3万円) …治療による外見変化に対する費用の一部補助
- ・復帰祝い(ショッピングポイント 3,000円) …復帰時に必要な商品購入等に使えるポイントを付与

■従業員向けサポート…有給休暇の付与条件の緩和(2019年7月より)

これまで法令に準拠し就業規則で定めていた有給休暇の付与条件を緩和し、がんを始めとした傷病休職期間中を出勤とみなし、有給休暇を付与します。これにより職場復帰後の通院や体調不良等が発生しても安心して治療と就労を両立出来る環境を整備します。

【ポーラ オリジナル制作】がん検診啓発ブック『がん検診を受けましょう』発行

国内のがん検診受診率は欧米に比べて低い状況にあります。また、ポーラに在籍するがん経験者にインタビューしたところ、がん検診の重要性を広めたいと強く願っていることがわかりました。そこで、社内のがん経験者のアイデアを盛り込んだ当社オリジナルのがん検診啓発ブック『がん検診を受けましょう(監修:公益財団法人 日本対がん協会)』を発行します。がんに関連した啓発イベントなどで配布し、「早期発見」「早期治療」の一助となればと考えています。

【参考】ポーラ「がん共生プログラム」の全体概要

- ◇がんに対する理解を深める …早期発見だけでなく、罹患者やご家族の悩み、心構えを学ぶ
- ◇安心してがんと向き合う …治療に専念できる環境、治療と就労を両立出来る環境を整備する
- ◇経験を大切に学ぶ…経験を共有しあえる風土づくりに努め、社会にも伝える

当社では、すべての人がかけがえのない存在として認め合う風土・社会を実現するために、昨年4月より「がん共生プログラム」(「がんと共に生きる」ためのサポートプログラム)をスタートしました。今後も「がんと共に生きる」すべての人が、その人らしく活躍できる社会を目指します。

リンク:「がんと共に生きる」ためのサポートプログラム <https://www.pola.co.jp/company/news/po20180208/>

【本件に関するお問い合わせ先】(株)ポーラ・オルビスホールディングス コーポレートコミュニケーション室
広報担当: Tel 03-3563-5540 / Mail webmaster@po-holdings.co.jp

POLA

啓発ブック『がん検診を受けましょう』イメージ



- ・カラー 48 ページ
- ・サイズ 120 mm × 120 mm
- ・発行 10,000 部

